

# タイトル コロナ禍におけるオンライン化の取組

その他

申請事業者：株式会社西村楽器（宮崎市）  
業 種：サービス業

コンサル事業者：株式会社宮崎県ソフトウェアセンター（宮崎市）  
業 種：情報サービス・情報通信業



## ポイント オンラインの取組で、自宅でレッスン・live視聴・情報取得を実現！

### 取組の概要

導入費用：830千円(内訳を以下に記載)

#### ➤ オンラインレッスン・オンライン講座の新たな取組

ヤマハオンラインソフトカルチャニューロを活用

PC × 3台、WEBカメラ3台(費用：276千円)

対象会場：4会場（大淀店、micc本店、延岡店、都城店）

各2～5名



#### ➤ コンサート・発表会のLIVE配信

ビデオエフェクター × 1台、カメラ × 2台、マイク × 1本(費用：204千円)

facebookで配信予定



#### ➤ コロナ禍における連絡網の整備

配配メールシステム(メールマーケティングサービス)(費用：150千円)

教室休講、レッスン振替の案内等の一斉メール配信



#### ➤ ICT技術導入のためのコンサルティング支援

現状分析や今後のICT導入のためのコンサルティング支援を受け、今後のコロナの影響後の新たな事業展開について検討(費用：200千円)

### 取組の背景

#### ➤ オンライン化環境の整備

今後、コロナ感染状況が悪化した場合でも、教室事業が円滑に運営できるように、オンラインレッスン、オンライン講座を充実させたい。また、コロナ禍において、発表会、コンサート、イベント等が開催できていないため、無観客でのLIVE配信発表会等を行う事で、生徒のモチベーションアップ、保護者の満足などの顧客満足度向上へ繋げたい。

#### ➤ メール配信環境の整備

現在、特にコロナ禍の状況下では、感染状況の変化によりレッスン休講や振替、再開の案内を頻繁に連絡する機会が増えている。現状は人海戦術により手紙や電話、個人メールによる連絡が多く、タイムラグや効率も非常に悪い。メール配信システムを整備・活用する事により、緊急連絡の一斉配信や様々な情報発信により顧客サービスを充実させたい。

### 取組の成果

#### ➤ オンラインレッスン、オンライン講座の新たな取組

講師、生徒にオンラインレッスンの案内中

コロナ休会者向け（主要教室6会場・週4コマを計画）

コロナ過の状況においても、県外（東京）の講師とオンライン講座が開講できた（受講生3名増）

#### ➤ コンサート、発表会のLIVE配信予定

12月6日 JOCコンサート開催（大淀店ホールにて先行して開催）

45組参加（結果、観客約180名の移動を抑制することに成功）

FacebookにLIVE配信アーカイブを作成

#### ➤ コロナ禍における連絡網の整備（12月31日現在：856名登録済み）

システム整備前と比較し、講師や生徒たちへの連絡・調整時間が、1日あたり、1.0時間削減を実現